

令和元年度（2019）年度 社会福祉法人大木会 事業報告

<本部>

大木会は経営・運営基本方針に「共育的目的を持った生活支援の場」として掲げた通り、令和元年度もそれぞれの施設で人と共に生きる社会性の育成と共に、暮らしの充実に必要な行事や日中活動に取り組んできました。しかし、中国・武漢で発生した新型コロナウイルスが日本でも発生し、瞬く間に世界に広がり私たちの日常は一変しました。基礎体力が十分ではない寮生さんたちの命の危険を避けるため他者との接触を避け、コロナを施設に持ち込まないように努め、3学期は出来る限りの活動の自粛、行事の中止を行わざるを得ない年度になりました。職員に対しても仕事以外の時間の過ごし方に配慮と自粛を強

く求めています。そして寮生さんのストレスがたまらないように施設内で内輪だけの食事会や行事を工夫するなどして寮内での楽しみに力を入れています。

年初に下記の4つの重点事項を掲げました。

- 1) 社会福祉関連法を順守し、財務、事業ともに健全で、透明性の高い法人活動を進めます。
- 2) 寮生さん職員共々に、みとめあい、うなずきあい、たすけあい、たのしみあい、よろこびあう、法人風土の醸成に努めます。
- 3) 不足する職員対策に専任者を設け、求人と入職者の継続性と成長を支援する活動を強化します。
- 4) 施設の建物・設備の整備、改築・更新資金を積み立てます。

それぞれ、監事監査、理事会、評議員会、県・市の実地指導監査等で、監査を受け、審議・議決もいただき運営してきました。業績はインターネット大木会ホームページに公表しています。

4月の新年度会議、年間を通して毎月行う職員会議、ケース会議、青山塾受講、外部研修受講や会議への参加を実施。9月には「遊戯アートを考える」や12月は「知的障害者入所施設の進むべき道」について冊子を配布、職員の「役割と目標」を基にした面談制度など、色々な形で、理事長、施設長、副施設長、主任と職員の話す機会を持ち、共に育つ施設の意識共有・醸成に努めています。

求人活動には力を入れています。必ずしもそれが結果に結び付くとは限りません。本年度を通しては施設職員4名が退職し、3名の入職者を迎えることになりました。ネットへの求人活動も含めて今後も求人に関心をもち、力を入れて参ります。

日常の機器の故障修理、更新などと共に、将来に向けた改築積立は施設継続の条件でもあり、今年度も61,000千円を積立いたしました。

## 1、【重点事項】について

1. 社会福祉関連法を順守し、財務、事業ともに健全で透明性の高い法人活動を進めます。
  - ・監事監査（令和元年5月20日）、理事会（6月10日）、評議員会（6月25日）を経て平成30年度事業報告、会計収支決算の認定・承認を受け、財務諸表、現況報告書等の財務、運営に関する事項は、「社会福祉法人の財務諸表開示システム」に開示しています。
  - ・「平成30年度健康福祉サービス自己評価結果報告書」を平成31年4月、滋賀県障害福祉課に提出しました。
  - ・法人会議を毎月例会で開催し、法人・各施設の運営状況を確認のうえ適正な運営に努めました。
  
2. 寮生さん職員共々に、みとめあい、うなずきあい、たすけあい、たのしみあい、よろこびあう、法人風土の醸成に努めます。
  - ・青山塾（先人に学ぶ人材養成塾）
    - 開塾3年目を迎え各施設よりABコースに受講参加しています。
    - Aコース：一麦1名、もみじ1名、あざみ1名
    - Bコース：一麦（各回）1名、もみじ2名、あざみ1名、GH1名
  - ・「知的障害者入所施設の進むべき道」2019.12.1 田村理事長記
    - 「入所施設」の大切さ、役割り、仕事の意味を「共育的目的をもった生活の場」とし、入所施設職員のやりがいと寮生と職員がともに歩む大木会の姿勢について各施設職員会議をとおして学び確認しています。
  
3. 不足する職員対策に専任者を設け、求人と入職者の継続性と成長を支援する活動を強化します。
  - ・専任の求人担当者を設け実習受け入れ大学等、担当教員に定期的に求人情報を送付するとともに情報交換を継続しています。
  - ・現在活用する求人機関及び情報提供機関（媒体）は以下の5機関です。（\*有料）
    1. ハローワークインターネットサービス（求人・求職情報提供サービス）
    2. 滋賀県介護・福祉人材センター（滋賀県 かいご・ふくしのシゴト Web）
    3. \*リクオプ（日本知的障害者福祉協会ポータルサイト）
    4. 求人受付NAVI：大学共同参加（株）ジェイネット
    5. キャリタスUC（株）ディスコ
  - ・新任研修と個別面談（「私の役割りと目標」、「共育面談シート」）
    - 上下期の年2回面談を継続し、目標と課題を各自が設定し上位職との面談をとうして意識と意欲の疎通を図っています。具体的な効果と影響はまだまだ時間と経験が必要です。
  
4. 施設の建物・設備の整備、改築・更新資金を積み立てます。
  - ・一麦27,000千円、あざみ9,000千円、もみじ21,000千円、おおきな木4,000千円の合計61,000千円を改築積み立てしました。

- ・施設整備 合計 46,000 千円 (1,000 千円以上を記載)
- 一麦 給湯設備更新工事 (2,240 千円)、マイクロバス購入 (7,816 千円)
- もみじ・あざみ 空調設備更新工事 (23,652 千円)、空調設備遠隔監視機器 (1,474 千円)、  
体育館音響設備工事 (3,800 千円)、乗用車 (5 人乗 : 1,923 千円 8 人乗 :  
3,060 千円)

## 2、役員会・評議員会関係

### 〈監事監査〉

- 1) 令和元年 5 月 20 日 (月) 10:00~14:20 於大木会事務局  
平成 30 年度理事、法人及び施設の執行状況及び財産管理状況、会計状況に関する  
監査。

### 〈理事会〉

- 1) 第 1 回理事会 / 令和元年 6 月 10 日 (月)、於もみじ・あざみ  
平成 30 年度事業報告の承認について、平成 30 年度会計収支決算報告の承認につい  
て、監事監査報告の承認について、任期満了に伴う理事監事候補者の選定について
- 2) 第 2 回理事会 (決議の省略) / 令和元年 6 月 25 日 (火)、於もみじ・あざみ  
任期満了に伴う定時評議員会で選任された理事による次期理事長及び業務執行理事  
(常務理事) の互選について
- 3) 第 3 回理事会 / 令和元年 9 月 26 日 (木)、於クサツエストピアホテル会議室  
令和元年度会計収支予算補正 (第一次) 案の承認について、もみじあざみ空調設備  
整備完了報告の承認について、
- 4) 第 4 回理事会 / 令和元年 12 月 12 日 (木)、於一麦  
諸規定の一部改正 (専決処分) の承認について、もみじあざみ照明設備及び音響設  
備の更新工事について、実地指導監査 (法人・もみじあざみ) の報告と承認につい  
て
- 5) 第 5 回理事会 / 令和 2 年 3 月 9 日 (月)、於もみじあざみ  
諸規定の一部改正 (専決処分) の承認について、もみじあざみ LED 照明転換工事  
の事業変更について、令和元年度会計収支補正予算 (案) の承認について、令和 2 年  
度事業計画 (案) の承認について、令和 2 年度会計収支予算 (案) の承認について

### 〈評議員会〉

- 1) 第 1 回評議員会 / 令和元年 6 月 25 日 (火)、於もみじあざみ  
平成 30 年度事業報告の承認について、平成 30 年度会計収支決算報告の承認につい  
て、監事監査報告について、任期満了に伴う理事・監事の選任について
- 2) 第 2 回評議員会 (決議の省略) / 令和元年 10 月 5 日 (木)  
令和元年度会計補正予算案 (第一次) の承認について
- 3) 第 3 回評議員会 / 令和 2 年 3 月 24 日 (火)、於もみじあざみ  
諸規程の一部改正 (専決処分) の承認について、もみじあざみ LED 照明転換工事の  
事業変更について、令和元年度会計収支補正予算 (第二次) の承認について、令和 2  
年度事業計画 (案) の承認について、令和 2 年度会計収支予算 (案) の承認について、  
寄付金の申し出と採納の承認について

### 3、長期借入金返済状況

- ・(独) 福祉医療機構からの施設整備等の長期借入金については下記のとおり返済予定額を返済しました。

(令和2年3月31日現在) 単位：円

使 途	借 入 先	期首残高	当期返済額	期末残高	完済年度
建物取得 (一麦)	(独)福祉医療機構	27,000,000	4,500,000	22,500,000	2024
建物取得 (あざみ)	(独)福祉医療機構	4,200,000	2,100,000	2,100,000	2020
建物取得(もみじ)	(独)福祉医療機構	9,800,000	4,900,000	4,900,000	2020
建物取得(GH 碧天)	(独)福祉医療機構	29,414,000	2,292,000	27,122,000	2032
小 計 (1)		70,414,000	13,792,000	56,622,000	
建物取得 (一麦職員寮)	(株)滋賀銀行	25,043,000	5,499,000	19,544,000	2023
建物取得 (特殊浴室棟増築)	(株)滋賀銀行	22,000,000	3,250,000	18,750,000	2026
内 訳	一 麦	7,333,300	1,083,300	6,250,000	
	もみじ	7,333,500	1,083,500	6,250,000	
	あざみ	7,333,200	1,083,200	6,250,000	
小 計 (2)		47,043,000	8,749,000	38,294,000	
総 計		117,457,000	22,541,000	94,916,000	

### 4、寄付採納について (敬称略)

- ・一麦保護者会 (2,000 千円) 一麦マイクロバス更新財源として
- ・一麦保護者 (43 名) (5,210 千円) 一麦改築整備費償還金財源として
- ・もみじ・あざみ家族の会 (7,000 千円) もみじ・あざみ改築整備償還金財源として
- ・もみじ・あざみ家族の会 (1,200 千円) 創立記念事業祝金及び助成
- ・大木会後援会 (800 千円) 償還金財源及び職員育成事業として
- ・大木会後援会 (500 千円) もみじ・あざみ創立記念祝金及び事業助成
- ・(一財) 大井伊助積善会 (300 千円) もみじ施設整備として
- ・(株) シガ技研 (300 千円) 一麦、もみじ、あざみ各施設事業

### 5、規則・規程の制定／改廃

- ・職員就業規則の一部改正 令和元年 10 月 1 日適用  
第 46 条(懲戒の方法)、第 47 条 (懲戒の理由)  
上記に関連する規則
- ・社会福祉法人大木会職員の懲戒処分に関する規程 令和元年 10 月 1 日施行

### 6、主な契約・許認可・届出

#### 1) 契約

- ・一麦 (業務用) 給湯器取換工事 (10 台) 工事費 : 2,240,000 円 (税込)  
工 期 : 令和元年 11 月 14 日  
施 工 : (株)パーパスエコテック (京都市伏見区 本社東京)

- ・もみじあざみ空調設備（GHP エアコン更新）第2期工事  
もみじ女子棟（8,856,000円）、管理棟（6,388,605円）、遠隔管理（942,623円）  
あざみ織物棟（4,806,000円）、管理棟（3,601,395円）、遠隔管理（531,377円）  
工 期：令和元年4月1日～5月31日  
発注日：平成31年2月25日  
施 工：須賀工業株式会社 滋賀支店
- ・もみじ体育館音響設備工事（3,800,000円）  
発注日：令和元年12月6日  
完 了：令和2年3月24日  
施 工：(株)結音（大阪市）
- ・「社会福祉法人用役員賠償責任保険」の加入(継続) 保険料83,000円  
加入日：令和元年10月1日（期間：1年間）  
被保険者：理事及び監事。評議員を含む。
- ・「しせつの賠償補償」の加入(継続) 保険料235,320円（全事業所合計）  
保険期間：平成31年4月1日から1年間

## 2) 届出

- ・指定施設等設置変更届（施設長等の人事異動によるもの） 平成31年4月11日  
（管理者）施設長の変更：一麦、もみじ、あざみ、グループホーム碧天  
サービス管理責任者の変更：グループホーム碧天
- ・指定障害福祉サービスに関する報告・届出（全施設・事業所）31年4月12日  
実績報告書：各施設・事業所
- ・労務関係（労働基準法） 令和2年3月27日（一麦、もみじ・あざみ）  
第16条第1項関係 時間外労働、休日労働に関する協定届（但し、時間外労働については特別条項を付記）  
第12条の4第6項関係 1年単位の変形労働時間制に関する協定届

## 7、登記関係

### 社会福祉法人変更登記

- 1) 令和元年6月28日 資産総額変更登記（31年3月31日現在 2,357,656,539円）
- 2) 令和元年7月8日 理事長 重任 田村俊樹

## 8、主な事項・行事等

### \*新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応について

令和2年2月26日、厚生労働省通知をもとに大木会においても感染症防止対応について明示し全利用者、職員の健康保持と感染症拡大防止に取り組んでいますが、今後さらに長期的な対応が必要です。マスクを含めた衛生用品の補充状況に余裕はありませんが、法人全体で調整し取り組みました。社会活動の自粛と生活保持のバランスが難しいですが、各施設ともに制限・制約のある生活状況下で工夫し取り組んでいます。

万一の事態に備えるにあたり、生活区域分け（ゾーニング）や職員体制など利用者の障害特性から困難が先行することを想定しなければなりません。

1) 法人・施設

もみじ・あざみ創立記念事業

令和2年2月19日～23日 創造の森美術教室展 於草津市立クリアホール

予定した寮生劇「ロビンフッド あらしの大冒険」は、令和3年3月7日に延期

2) 関連事業等

令和元年7月20日 大木会後援会総会

令和元年11月2日 糸賀一雄記念賞・未来賞授賞式 ホテルニューオウミ

令和元年11月26日 大木会後援会「ヴォーリズ建築見学と近江八幡散策」

8、なんでもお話し しましう会（大木会福祉サービス苦情解決委員会）

・苦情受付、（聞き取り）お話し会開催状況

平成31年4月21日 於 もみじ・あざみ 男子1名、女子4名（第三者委員3名）

令和元年9月24日 於 一麦 男子5名、女子1名（第三者委員3名）

元年10月13日 於 GH碧天 男子3名（1名帰省中）

2年1月24日 於 おおきな木 女子6名（第3者委員1名）

2年1月26日 於 もみじ・あざみ 男子4名、女子3名（第三者委員2名）

・委員会開催状況

第三者委員として長年ご尽力いただきました市原邦雄委員が退任し、新しく東茂子委員が就任しました。

9、各種研修会実施・参加状況

区分	内容	担当者（主催）等	受講者(対象)	実施時期
初任者研修	新任の育成	理事長、(張)	新任職員(6名)	6/3、12/26
		知ハン協	新任職員(6名)	11/6、7
一般職員研修	「知的障害者入所施設の進むべき道」	理事長	全職種・全職員	一麦 12/9 もみじ・あざみ 12/17
虐待防止	施設内虐待防止	湖南省市	全職種(選抜)	3/4 中止
		甲賀市	〃	11/26 一麦 2. GH2
		社会福祉協議会	各施設1名	7/24
ハラスメント防止 管理職等 一般職員	相談担当者セミナー	21世紀財団	施設長等1名	5/21
		事務局(松田)	全職種	もみじ・あざみ 2/13 一麦 2/19
全国・近畿	知的障害関係施設職員研修会	全国(鹿児島)	もみじ2名	10/22. 23. 24
		近畿(神戸)	各施設1名	2/12. 13
専門・資格	サービス管理責任者(更新)	滋賀県	一麦1、あざみ1	11/29
	強度行動障害者支援者研修(基礎)	滋賀県	一麦1 もみじ1	6/19. 20 8/7/. 8
	(実践)		一麦1 もみじ1	1/16. 17
大木会青山塾	A 先人の実践	大木会	各施設1名	各月第2土曜日
	B 幅広い分野から学ぶ		各施設1名 GH1名	各月第4土曜日
*自己企画研修	個人又は小グループの企画立案	自閉症eサービス@	もみじ1	4/13

## 〈 一 表 〉

### 1、実施事業

生活介護	定員 50 名
施設入所支援	定員 50 名
短期入所	定員 2 名(男 1、女 1)
日中一時支援事業	定員なし
緊急一時保護	
災害時における福祉避難所	

### 2、利用者の異動

年度初日	定員 50 名	現員 48 名
年度末日	定員 50 名	現員 48 名

### 3、職員の異動

平成 31 年 4 月 1 日現在

33 名 施設長 1 (サービス管理責任者兼務)  
事務長 1 副施設長 1 (生活支援員兼務)  
生活支援員 19 (常勤 17、短時間 2)  
嘱託医 1、看護師 2 (短時間 1)  
栄養士 1、調理員 4 (常勤 2、短時間 3)  
書記 3 (常勤 3)

年度中採用 (4/15)	1 名 (生活支援員 1 名)
中途退職者 (12/31)	1 名 (生活支援員 1 名)
令和 2 年 3 月 31 日退職	1 名 (生活支援員 1 名)

### 4、基本方針 (重要事項) の進捗について

1. 個々の意欲、能力に応じた日中活動をクラスやグループ活動の中で提供し、造形活動にも力を入れていきます。

集団生活、グループ活動から個々の学習課題と自立への取り組みを主題として活動に取り組みました。所属クラスの活動だけでなく内容に応じた取り組みの機会も増えていきます。造形活動についても特別な取り組みではなく必要な活動・環境として専任職員が担当しています。

2. 日常の健康観察を重視し、医療機関と連携し健康維持に努めます。

救急搬送を要する急変はなかったが、時間外・休日に受診を要することは絶えません。嘱託医、各主治医を含めた地域の医療機関の理解と連携が不可欠です。また、日常的に通院が必要な方とその回数は大きく変わりませんが、その内容と程度が年齢とともに重くなっています。

3. 築後 14 年が過ぎました。改修等施設整備を計画的に取り組み、安心して暮らせる住環境を整えていきます。

日中活動及び造形活動棟の改修 (全面的な改築) は必要ですが、健康不安のある寮生の夜間対応の内容と対象者数の変化に応じた環境整備を急務として計画変更を検討する

運びとしました。

#### 4. 石部南まちづくり協議会や地元東寺区への行事参加や防災対策など、地域との連携・協力に取り組みます。

地域行事への参加形態は生活状況に応じて変化していますが、地域住民として役割と楽しみを大切にして取り組みました。災害時の地域との連携は現在のところ具体的な内容に至っていませんが防災委員として定期会議に参加し、連携の具体化を図っています。

### 5、利用者と生活の状況

#### <特記事項>

入院治療者はなく過ごせましたが、高齢者が多く常に健康不安を抱えている人多くなっています。男子2名が前立腺疾患より排尿障害が生じ、緊急に留置カテーテルの処置が必要になりました（うち1名は継続）。身体機能の低下により転倒や歩行不安定にとどまらず嚥下機能の低下は施設での生活が続けられるかどうかの大きな課題につながることを施設と家族が共有しなければなりません。

感染症対策は、集団生活では重要事項です。さらに「新型コロナウイルス」が及ぼす健康不安は、まずもって職員の健康保持が施設の暮らしを守る要として令和2年2月26日より、感染症拡大防止体制を実施しました。

#### <生活の様子>

生活の流れや行動範囲、内容に変化はありますが、施設全体、生活・活動グループ、個別とそれぞれの場面で課題に向き合うことからいろんな取り組みが頻繁に行われています。積極的でない取り組みからも自分の暮らしを整える大切な機会と捉え進めています。

#### <医療・診療状況>

##### <受診状況>

受診科	実人数	受診回数
内科	29	278
泌尿器科	6	32
外科	11	35
整形外科	12	109
婦人科	8	8
精神科（神経内科）	26	161
耳鼻咽喉科	5	5
眼科	4	19
皮膚科	12	152
歯科	45	527
リハビリ	4	356

##### <主な検診>

6/28	結核検診
7/8 12/16 3/16	内科健診（嘱託医）
9/11 9/18	腹部エコー
10/3	歯科検診（口腔センター）
11/18	インフルエンザ予防接種
10/18. 24. 28. 31	婦人科検診
1/24	成人病健診

#### <入院>延人数

・入院なし



## 5、主な行事・活動

- ・防災・避難訓練 7月18日(木)、12月26日(木)
- ・造形作品等展覧会 第2回遊戯と他力 7月20.21.27.28日 於京都・京北町  
第3回遊戯と他力 11月3.4.9.10日 於京都・京北町
- ・一麦作品集「ICHIBAKU」発刊 発行所 藤原QOL研究所 令和元年5月1日  
\*「ICHIBAKU」原画展 於 石部 じゅらくの里 7/10(水)~15(月)
- 4/1 新人職員着任式・新年度会議、/4 帰寮日、/5 始業式(クラス編成発表)、/29(天理教奉仕活動)ひのきしん
- 5/1 氏神祭(雨天中止)、 /5 親子はんごうすいさん、/9 一隅課外研修(2名.草津水生植物公園) /22 バス遠足(京都府立植物園)
- 6/2 帰省日、保護者会総会、/6 害虫駆除、/7 帰寮日、/9 はりっ娘、/11 石部中学校連れ愛交流会①、/12 一隅研修旅行(4名.神戸方面)、/16 てくてくサークル(3名.日傘禮八幡宮)、/21 還暦祝会(2名)、/24-26 3組研修旅行7名.伊勢方面)、/28 結核健診
- 7/2 一隅課外研修(2名.琵琶湖博物館)、/7 七夕祭、/8 内科検診(囑託医)、/12 夜間業務職員検診、/25-26 一麦合宿、/29 プールびらき
- 8//6 作業実習班外出(4名.日野ブルーメの丘)、/8 1学期お楽しみ会(グランドゴルフ)、石部日赤奉仕作業、/11 終業式、11~21 夏休帰省、/22 始業式、/23 石部南小学校教員研修、/28 地藏盆
- 9/5 3組課外研修(7名モクモクファーム)、/8 はりっ娘、/11.18 腹部エコー検査①、/15 保護者会、お月見会、/20 プロレス観戦(2名.京都)、/22 なんでもお話ししましょう会、/24-26 2組研修旅行(8名.越前方面)、/27 一隅課外研修(2名.大風会館)
- 10/3 歯科検診、/11 石部中学校ふれあい交流会②、/14 第58回一麦運動会、/21 音楽教室、  
  
/23 還暦祝会(1名)、/27 ふれあい広場、~11/1 秋帰省、/28-29 一隅研修旅行(3名.神戸方面)
- 11/1 害虫駆除、/6-7 知ハン協新任研修、/8 石部施設合同マラソン、/13 親子バス遠足(長浜方面)、/18 インフルエンザ予防接種、/20 ブラッシング指導①、/24 田村祭、/27 ブラッシング指導②
- 12/1 NEGもちつき大会、保護者会、甲西吹奏楽団コンサート、/5 知ハン協文化の集い(森山)、/8 はりっ娘、/9 2学期お楽しみ会、/14 音楽教室、/16 内科健診②、/17 5組課外研修(7名三重・川越電力館)、/24 クリスマス会、/25~1/5 帰省
- 1/6 3学期始業式、/12 はりっ娘、/15 新年お食事会、/17 音楽教室、/24 成人病検診
- 2/3 節分、/13 音楽教室、/16 卓球大会、/19 3学期お楽しみ会(ミュージカル映画鑑賞)
- 3/1 すき焼き会、音楽教室、/3 ひなまつり、/5 総合防災訓練、/16 内科健診③、/25 修了式・帰省(中止)

## 6、主な施設整備

- ・給湯設備(循環式)更新(10台) 2,240,000円 令和元年11月14日
- ・マイクロバス更新購入(トヨタコースター29人乗)  
7,816,000円 令和2年3月27日

## 7、保護者会及び家族との活動状況

- 1) 6月2日(日) 総会・役員選出、事業報告、事業計画、行事・研修旅行・健診等  
予定、近況報告、個別支援計画、預り金報告
- 2) 9月15日(日) 個別支援系計画、年金管理報告
- 3) 12月1日 もちつき大会、近況・健康報告
- 4) 3月1日 感染症拡大防止により中止  
2月21日付通信 保護者会中止通知  
3月13日付通信 春休み帰省の中止のお知らせとお願い  
\*施設の生活現況と感染症拡大防止対応の対応について

## 〈もみじ〉

### 1、実施事業

生活介護 定員 50名  
施設入所支援 定員 50名  
短期入所 定員 4名(男2名、女2名)  
日中一時支援事業  
定員なし (緊急一時保護)  
災害時における福祉避難所(湖南省)

### 2、利用者の異動

年度初日 定員 50名 現員 42名  
年度中 令和2年2月1日 1名(女子)入所  
年度末日 定員 50名 現員 43名(男子21名、女子22名)

### 3、職員の異動

平成31年4月1日現在 26名 

施設長 1、サービス管理責任者 1
生活支援員 18 (常勤 14、短時間 4)、
看護師 2 (常勤 1、短時間 1)、管理栄養士 1、
調理員 2(常勤 1、短時間 1)、書記 1

  
令和1年10月31日 退職 1名(調理員)

### 4、利用者の生活状況と取り組みについて

近年は、利用者の年齢層も幅があります。令和元年度、あざみ創立65周年・もみじ創立50周年を迎えました。開所当時の利用者は、50年以上もみじ・あざみで暮らしています。暮らしの土台を支えている利用者の大半は65歳以上の方たちです。

健康課題については個々に違いますが、健康保持は医療課題ではなく重要な生活課題として日々追っています。

ひとり・ひとりの生活は、利用者個々が、持てる力と意欲をうまく発揮できる機会と場面を求めています。それぞれに年齢、障害の程度、健康状態など違いますが、今の暮らしを前向きに納得し力を発揮してくれることを願っています。そして職員や周りの仲間たちも認め合う豊かな暮らしにつながることを願って取り組んでいます。

本年は、感染症拡大防止のため「創立記念事業」の一部など予定した行事や地域活動などで中止・延期となりましたが、別項として活動・行事報告をまとめています。

### 5、生活の変化と住環境の対応(施設・設備整備)

破損・老朽化所の補修は即時の対応が基本ですが、不自由な時間も創意工夫が生まれます。空調設備の更新が完了し、年間2回の空調設備停止期間を設けたこともあり大きく節減効果がありました。また、体育館音響設備、公用車の更新を行いました。

## 〈あざみ〉

## 1、実施事業

生活介護	定員 30名	
施設入所支援	定員 30名	
短期入所	定員 2名	
日中一時支援事業	定員なし	(緊急一時保護)
災害時における福祉避難所(湖南省)		

## 2、利用者の異動

年度初日	定員 30名	現員 26名 (うち1名は措置による入所者)
年度中	7月20日	1名死亡退所 (誤嚥性肺炎)
年度末日	定員 30名	現員 25名

## 3、職員の異動

平成31年4月1日現在	18名	〔 施設長1名、サービス管理責任者1名 生活支援員 12 (常勤5、短時間7) 看護師1 (短時間)、栄養士1、調理員1、書記1 )
令和1年10月31日	1名 (生活支援員) 退職	
2年3月1日	1名 (生活支援員) 採用	
* 育児短時間勤務利用職員2名は、生活支援員		

## 4、利用者の生活状況と取り組みについて

近年は、利用者の年齢層も幅があります。令和元年度、あざみ創立65周年・もみじ創立50周年を迎えました。開所当時の利用者は、50年以上もみじ・あざみで暮らしています。暮らしの土台を支えている利用者の大半は65歳以上の方たちです。

健康課題については個々に違いますが、健康保持は医療課題ではなく重要な生活課題として日々追っています。

ひとり・ひとりの生活は、利用者個々が、持てる力と意欲をうまく発揮できる機会と場面を求めています。それぞれに年齢、障害の程度、健康状態など違いますが、今の暮らしを前向きに納得し力を発揮してくれることを願っています。そして職員や周りの仲間たちも認め合う豊かな暮らしにつながることを願って取り組んでいます。

本年は、感染症拡大防止のため「創立記念事業」の一部など予定した行事や地域活動などで中止・延期となりましたが、別項として活動・行事報告をまとめています。

## 5、生活の変化と住環境の対応 (施設・設備整備)

破損・老朽化所の補修は即時の対応が基本ですが、不自由な時間も創意工夫が生まれます。空調設備が更新され夏・冬共に快適に過ごせました。また、年間2回の空調設備停止期間を設けたこともあり大きく節減効果がありました。

## もみじ・あざみ共通参考資料

## 1、医療・受診状況

〈通院状況〉

受診科	もみじ		あざみ	
	実人数	受診回数	実人数	受診回数
内科	32	310	23	141
外科	6	15	9	25
眼科	12	31	8	26
皮膚科	13	60	13	48
歯科	24	166	10	33
その他	27	226	17	161

〈定期健診等〉

4月26日	結核検診
7月10日・11日	内科検診、腹部エコー
8月1日	歯科検診（歯科医師会）
11月27日	インフルエンザ予防接種
1月22日・23日	成人病検診

〈嘱託医契約〉 嘱託医を配置せず、無医師配置減算体制を届出。

〈入院の状況〉

もみじ：豊郷病院（東近江市） 右変形性足関節症手術（72日）  
 滋賀県立総合病院（守山市） 骨髄異形成症候群（78日）  
 済生会滋賀県病院（栗東市） 肺炎・喘息増悪（15日）  
 大動脈弁逆流症（38日）  
 肺炎・敗血症（2月25日～）  
 滋賀医科大学付属病院（大津市） 鼻腔内異物除去（5日）  
 ： びわこ学園福祉医療センター野洲 1名（肺炎、嚥下機能低下）

あざみ：なし

〈来診・往診の状況〉：延べ38回

佐野医院（内科） 4名（29回）

びわこ学園・野洲（内科） 1名（7回）

薬師川眼科（眼科） 1名（3回）

阿星山診療所（精神科） もみじ：21名、あざみ13名（計12回）

\*毎月往診の形態で各利用者（及び担当職員）と面談し、処方箋を含めて対応

〈訪問マッサージ〉 たかはし治療院

計4名の利用者が、医師の意見書をもって身体機能の保持と低下の抑制を治療目標に、1～3回/週の割合で、訪問マッサージを受けています。

〈健康管理総括〉

年齢差が大きい利用者が共に暮らす中で心身の健康不安を把握し安全に暮らすための課題は大きく、職員が抱く不安への対応も課題です。

利用者の早老化、とくに嚥下機能、姿勢、運動機能、認知機能などの状況把握から健康管理を整え健康保持につなげていきますが、見極めと判断が難しいことが現状です。

感染症対策は、利用者の障害特性、基礎疾患、年齢などすべてが命の危険につながる要因です。特に新型コロナウイルスへの対応は、職員が感染防止の基本事項をしっかりと続けなければなりませんが見えない状況が一番の不安です。

## 2、生産活動と利用者工賃（報償費）報告について

月額1,000円及び12月期に5,000円を本人支給金として、社会活動の奨励・促進を目的として全利用者に直接支給しました。

作業活動における報償費と収入のバランスがむづかしい状況が続いていますが、作業意欲と実績への評価として下記のとおり支給しました。

(月額・人数)

工賃内訳	金額	延べ人数		月平均人数	
		もみじ	あざみ	もみじ	あざみ
作業手当(3,000円)	3,000円	47	39	3.9	3.3
作業手当+皆勤手当(2,000円)	5,000円	515	217	43.0	15.6

月額平均工賃：作業参加日数を2区分（基準：3分の2以上で皆勤手当を支給）で評価し上記工賃を支給しました。

各施設の一人当たりの月額工賃は以下のとおりです。

もみじ 4,913円

あざみ 4,732円

## 3、生産活動（就労支援事業）会計報告

もみじ

科目	収入金額(円)	科目	支出金額(円)
生産活動収入		生産活動支出	
クリーニング事業入	2,698,077	材料費	344,918
陶芸事業収入	3,500	労務費(報償費)	2,761,600
農芸事業収入	126,055	外注加工費	0
その他の事業収入	28,000	経費	1,979,068
生産活動収入合計	2,855,632	生産活動支出合計	5,085,586
生産活動収支差額	△2,229,954		

あざみ

科目	収入金額(円)	科目	支出金額(円)
生産活動収入		生産活動支出	
織物事業収入	572,400	材料費	200,891
		労務費(報償費)	1,211,600
		外注加工費	0
		経費	113,800
生産活動収入合計	572,400	生産活動支出合計	1,526,291
生産活動収支差額	△953,891		

### 3、主な行事・活動

- 4/1 着任式、/3 新年度会議、/5・6 帰寮日 (3/25、/26～)、/8 始業式、/16 社会科学習、/21 なんでもお話ししよう会、/23. 25 石部小学校3年見学①②、/24. 25 甲賀高分子新任研修、/26 結核健診
- 5/1 氏神祭、/11 宝来坂春祭、/14 石部小学校3年見学③、/16 石部日赤奉仕作業、/26 運動会、/30～6/5 日枝中学校職場体験
- 6/1 家族の会役員会、/3 石部南小学校見学、/4. 6. 11 石部小学校3年交流会、/7 寮生旅① (京都映画村)、/10 総合防災訓練、/11 石部中学校ふれあい交流会、/15 おいでやコンサート、/21 寮生旅行② (近江八幡)、/23 女子棟祝会(古希)、/26 石部南小学校音楽会、/30 家族の会総会
- 7/2 薬剤散布、/5 石部中学校発表会、/7 七夕、創立記念、/10. 11 腹部エコー検査・内科健診、/17 社会科学習、/19 避難訓練、/25 深夜業務十時職員健診、/26 俳句の会
- 8/1 歯科検診、/4 (9) ～17 夏季帰省、/23 石部南小学校教員研修、/29 地藏盆. 盆踊
- 9/2. 3 全体モニタリング会議(前期)、/9 社会科学習、/19 追悼会、/24. 25 寮生旅行③ (長浜体験)、26. 27 男子キャンプ (十二坊)、/28 石部南幼稚園運動会、/29 合唱クラブ・うたごえ地域祭典 (大津・地区大会)、石部南学区防災避難訓練
- 10/3(県)新任教員研修、/4 (お点前クラブ) 石部南幼稚園お茶会、/5 石部南小学校運動会、/8. 9 寮生旅行④ (岡崎・名古屋)、/11 石部中学校ふれあい交流会②、/14 一麦運動会、/17 社会科学習、/19 (創立記念・兄弟姉妹の会) まんぷく祭り、/21 職員研修 (寮生劇と発達：田中慎介氏)、/22-24 全国知的障害関係施設職員研修会 (鹿児島)、/27 ふれあい広場、/29 知ハン協スポーツフェスティバル
- 11/3 男子棟祝会 (古希)、/6. 7 知ハン協新任職員研修会、/8 石部マラソン、/10 石部南ふれあいまつり、/12. 13 寮生旅行④ (神戸)、/16 あざみ祝会(喜寿)、/18 実地監査、/21 職員研修 (齋藤昭氏)、/27 インフルエンザ予防接種、/29 アートコラボレーション「わ」14、/29 (合唱クラブ) 日本うたごえ祭典全国大会(京都)
- 12/3 石部小学校3年交流会、/4 石部日赤奉仕団もちつき、/5 知ハン協文化の集い、/8 大津聖マリア教会クリスマス会、/9. 16 職員研修 (美術教室：四方博子氏)、/14 クリスマス会、/20 避難訓練、/26 社会科学習、/26 新任研修 (張貞京氏)、/27～1/4. /29～1/9 冬季帰省、/28 門松づくり (かなかなサロン)
- 1/6 仕事始め、/18 家族の会役員会、/22. 23 成人病健診、/26 なんでもお話ししよう会、/27 ロビンフード劇に向けて (内藤裕敬氏)、/29. 30 全体モニタリング (後期)
- 2/1 家族の会・地区別懇談会 (近畿地区)、/3 節分、/12. 13 近畿地区施設職員研修会(神戸)、/19～23 (創立記念事業) 創造の森美術教室展覧会 (草津クレアホール)

### 5、家族の会開催状況

- |                 |                            |
|-----------------|----------------------------|
| 1) 元年 6 月 1 日   | 役員会                        |
| 2) 元年 6 月 21 日  | 監事監査                       |
| 2) 元年 6 月 30 日  | 総会 30 年度事業報告、利用者預り金報告、近況報告 |
| 3) 2 年 1 月 18 日 | 役員会                        |
| 4) 2 年 2 月 1 日  | 近畿地区別懇談会 (石部会場)            |
| 2 年 2 月 9 日     | 関東・新潟地区別懇談会 (東京会場) 中止      |

## < グループホーム おおきな木 >

### 1. 事業及び体制の概要

事業名 (グループホーム) 共同生活援助 (介護包括型)

指定期間 平成26年4月1日から令和2年3月31日まで

定員 6名

職員配置基準 管理者 宮城てるみ

サービス管理責任者 三上智美

生活支援員 1名(サービス管理責任者兼務) (28時間/週以上)

世話人 3名(4:1体制 60時間/週以上)

夜間支援体制 (宿直): 法人関係職員が担当

### 2. 利用者の異動

年度当初 定員6名 現員6名

年度末日 定員6名 現員6名

### 3. 主な活動及びホームの動き

・入居者の誕生会(誕生月ごと)

・外出 4/28 アグリパーク竜王、4/29 草津市立水生植物園、8/12 信楽山田牧場

11/14 まつうらようこコンサート(石部文化ホール)、

12/22 石部高校吹奏楽部定期演奏会(甲西文化ホール)

\*おおきな木1泊旅行(5/31-6/1 長浜方面)

・避難訓練 9/22 バックアップ施設への避難訓練、 3/22 通報・避難・消火訓練

・令和元年10月12日 台風通過により、湖南省から「避難勧告」発令により、

バックアップ施設「もみじ」に避難・宿泊

### 4. 個別の活動や余暇

・もみじ・あざみの行事参加

・日曜日は各自で買い物に出かけています。

・はりっ娘(刺子、編物、刺繍等)余暇活動へ 月1回 於: 不問庵

第15回湖南省美術展に2名が入選し、サンヒルズ甲西に展示される。

### 5. 日中活動、就労状況

6名の入居者のうち、2名は雇用(福祉的)による仕事、2名は他法人運営の作業所に通所し、2名がもみじの生活介護を利用しています。1名を除き、もみじの生活介護・日中一時の利用が増えていく傾向にあります。

### 6. その他の事項

・スタッフ会議(業務確認とケース会議等) 毎月1回

・通院を含め、健康管理と精神面でのケアを含め、利用者への支援の度合いが高くなってきています。



## ＜ グループホーム 碧天（あおぞら） ＞

### 1. 事業及び体制の概要

事業名 (グループホーム) 共同生活援助 (介護包括型)

指定期間 平成29年4月1日から令和5年3月31日まで

定員 6名

職員配置基準 管理者 川本幸一

サービス管理責任者 三上智美

生活支援員 1名 (17時間/週以上)

世話人 2名 (6:1体制 20時間/週以上)

夜間支援体制 (宿直): 法人関係職員が担当

### 2. 利用者の異動

年度当初 定員6名 現員4名 \*2名を迎え、4名となる。

年度末日 定員6名 現員4名

### 3. 主な活動及びホームの動き

- ・入居者の誕生会 (誕生月ごと)
- ・歓迎会 5/15 (保護者、利用者、スタッフ)、クリスマス会 12/23(家族参加)
- ・何でもお話ししましょう会 9/22 (第三者委員 武藤敬助氏)
- ・外出 4/28 アグリパーク竜王、7/15「ICHIBAKU」出版記念原画展、8/12 信楽山田牧場、11/4「遊戯と他力展」(京都市京北)、1/12 湖南省消防出初式 2/11 東海道いしべ宿寄席(石部文化ホール)、2/23「創造の森美術教室展」(草津クレアホール)
- ・避難訓練 9/22 バックアップ施設への避難訓練、3/22 通報・避難・消火訓練
- ・令和元年10月12日 台風通過により、湖南省から「避難勧告」発令により、「もみじ;やまぼうし」に避難・宿泊

### 4. 日中活動、就労状況

4名の入居者は、それぞれ別の作業所に通所しています。各作業所とも連携を取り、安心して通所できるよう取り組みました。

### 5. その他の事項

- ・スタッフ会議 (業務確認とケース会議等) 毎月1回 おおむね自立しているとはいえ、生活全般において支援が必要で、夜間の宿直支援者とも共通認識と連携が必要なことを感じた1年でした。
- ・利用者2名から4名での暮らしになりましたが、大きな混乱もなく比較的スムーズに生活を送ることができました。週末帰省を基本としながら、月1回の土日開所を継続しました。週末開所日には、外出や作業、散歩などに取り組みました。
- ・ご家族には、月1回の碧天通信や帰省時の連絡ノートでホームでの様子を伝え、家族を招いての行事も2度実施し、食事を共にしながら交流を深めました。

